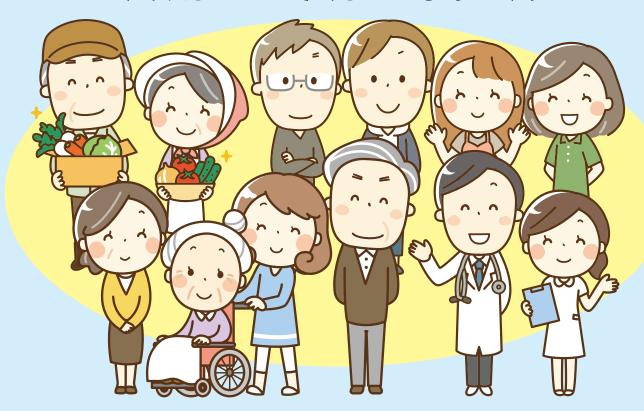
高梁市社会福祉協議会 第2次地域福祉活動計画 (ダイジェスト版)

みんなでつくる いきいきと暮らせる

愛のまち たかはし

~ ささえあい・たすけあいのまちづくり ~



地域福祉活動計画とは、地域住民や地域において福祉活動を行う関係者、各種ボランティア・NPO、さらには保健・医療・福祉の専門機関等が、相互に協力して策定する社協の行動計画であり、高梁市社会福祉協議会の地域福祉推進の基本となる計画です。

平成31年3月



社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会

■計画の期間

平成31年度から平成35年度までの5か年を計画期間とします。ただし、社会情勢の変化や社会 福祉の動向に対応するため、必要に応じて計画の見直しを行います。

また、本計画に基づく具体的な事業内容については、高梁市社会福祉協議会の年次事業計画に 反映していきます。

H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)
第 2 次 地 域 福 祉 活 動 計 画				
+	↓	\downarrow	\	\
年次事業計画	年次事業計画	年次事業計画	年次事業計画	年次事業計画

■計画の進捗管理と評価体制

地域福祉活動計画を実行性のあるものとして推進するとともに、限られた財源を有効に活用していくために、毎年、事業ごとに定めた数値目標や方策についてPDCAサイクルによって進捗管理を行います。そして、社会福祉委員会で各事業の評価を行い、重点的に推進をする事業、見直しや統合、廃止する事業を明確にし、効率的に事業を推進します。



■計画の推進

地域福祉活動計画を推進するために、高梁市社会福祉協議会では、広報紙やホームページ、福祉座 談会などを通じ、地域の皆様へ計画を広く周知します。



高梁市社会福祉協議会は、「みんなでつくるいきいきと暮らせる愛のまちたかはし~ささえあい・たすけあいのまちづくり~」を目指して、地域の皆様とともに地域福祉活動に取り組んでまいります。

【高梁市の福祉課題】

少子高齢化、人口減少が進み、住み慣れた地域で生活していくには、ささえあい・たすけあいが、以前にも増して求められるようになっています。本会では、地域が抱える福祉課題を把握し、各地区の実状に応じた地域福祉活動を推進するため、福祉課題を4つの項目に整理しました。

福祉課題① 「少子高齢化・人口減少に伴う人材不足」

ボランティアの確保・育成は大きな課題の一つです。一人でも多くの方に地域福祉に関心をもっていただきき、住民互助の活動へ参画していただくことが求められています。

(地域住民の声)

√
ク・ボランティアが高齢化し、活動が難しい。 ・ボランティアをする若い人がいない。 など

福祉課題② 「コミュニティ機能の再構築」

家族の絆や住民同士の社会的なつながりが弱まり、地域が抱える福祉課題は複雑多岐にわたっています。住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、住民一人ひとりが役割をもち、支え合い助け合う互助力を基盤とした仕組みづくりが求められています。

(地域住民の声)

- //・地域のつながりが薄い。 ・気軽に集える場所が欲しい。
 - 一人暮らしで何かあった時、誰も見つけてくれなかったらと思うと不安。 など

福祉課題③「福祉課題(相談内容)の複雑・複合化」

単身世帯や一人親世帯の社会的孤立、児童・高齢者の虐待、更には、生活困窮や引きこもりなど福祉課題が複雑・複合化しています。相談者一人ひとりに合った適切な支援が求められています。

(地域住民の声)

- //・話し相手や相談相手がいない。
 - ひきこもりの子どもについて、親が元気な間は見守りをしてやれますが、その先が心配。 など

福祉課題④ 「社会福祉協議会活動への理解促進」

継続的で安定した事業推進を行っていくためには、地域住民に本会事業への理解を深めていただく ことが重要になってきます。迅速かつ適切な情報提供を行う仕組みを整備する必要があります。 (地域住民の声)

- 「社会福祉協議会とは・・・」についてもっとアピールしてもよいのでは。
 - ・ 社会福祉協議会の事業の詳しい内容を知りたい。 など

高梁市の人口と高齢化率

平成30年12月時点における高梁市の人口は30,653人で、高齢化率は39.60%です。 これは第1次地域福祉活動計画実施初年度の平成26年12月時点と比較し、人口は 2,304人減少し、高齢化率は2.35ポイント上昇しています。



みんなでつくる いきいき

~ささえあい・た

基本目標1

地域で活躍できる人づくり



子どもから高齢者まで広く福祉教育を推進し、地域福祉活動に携わる人材の発掘・育成に努 めるとともに、福祉の担い手として積極的かつ自主的に活躍できる場や機会を提供します。

重点目標(1)「ボランティアの育成と活動の活性化」

- ボランティアセンター事業
- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業
- 夏のボランティア体験事業
- 福祉出前講座
- 災害ボランティアセンター事業

重点目標②「生涯に渡り地域で活躍できる社会参加の支援」

- 高梁市シルバー人材センター事業老人クラブ活動支援

基本目標2

手と手をつなぐ地域づくり



住民同士の共助力の醸成を図り、地区社会福祉協議会とともに福祉課題を把握・分析し、各 地区の実情に応じた福祉活動を推進します。

重点目標①「ささえあい・たすけあい」で繋がる地域福祉の推進

• ふれあい福祉講座

ふれあいサロン事業

• 子育て支援事業

• 敬老事業

・ 敬老祝い品贈呈事業

- 災害見舞金支給事業
- 共同募金(一般募金助成事業)
- ・ 共同募金 (歳末たすけあい支援事業)

重点目標②「共助力の醸成と福祉課題の解決」

• 福祉委員活動支援

- 地区社会福祉協議会の活動支援
- 生活支援体制整備事業
- •福祉座談会

1きと暮らせる愛のまち たかはし

• たすけあいのまちづくり~

基本目標3

安心して暮らせる環境づくり



地域住民が気軽に相談できる環境を整備し、地域格差のない生活支援サービスを提供するとともに、多職種間の協働による包括的な相談支援体制の確立を目指します。

重点目標(1)「在宅生活を支える生活支援サービスの提供」

- ・高梁市福祉移送サービス事業
- 高梁市給食サービス事業
- 高梁市寝具洗濯乾燥消毒事業
- ・ 高梁市健やか高齢者生きがい支援事業
- ちょこっとお助けサービス事業
- 介護予防 日常生活支援総合事業

重点目標②「各種相談事業の充実」

• ふれあい相談事業

- •福祉資金貸付事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 日常生活自立支援事業
- 高梁市生活あんしんサポートセンター

基本目標4

地域福祉活動を支える体制づくり



社会変化に対応した情報が提供できるよう、地域に目を向け、出向き情報収集に努めるとともに、わかりやすい情報発信を行い、地域福祉の担い手や更には社協会員の増強を目指します。

重点目標①「福祉に関する広報啓発活動の推進」

• 企画広報事業

• 福祉功労表彰

重点目標②「賛助会員制度の普及と会員加入の促進」

• 賛助会員制度



発行 社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会

〒716-0029 高梁市向町21-3

TEL: 0866-22-7243 FAX: 0866-22-0845